日本学生オリエンテーリング連盟・
2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会
2022年11月21日発行

日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門開催における
新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

本資料では、公益財団法人日本スポーツ協会が発行する「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（※１）」をもとに、オリエンテーリング大会を開催するにあたっての新型コロナウイルス感染防止対策をまとめております。

ご不明な点がございましたら、実行委員会宛にご連絡をお願いいたします。

※１：https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/somu/doc/guideline_checklist_R3_1105.pdf
問合先：2022 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会
e-mail： icmr2022.inquiry@gmail.com

◆はじめに

オリエンテーリングは野外で行う心身の健康維持に適したスポーツです。オリエンテーリングは原則個人競技であり、密閉・密集・密接いずれの場面もほぼ無いことから、「三つの密」の発生可能性は極めて低いと考えられます。

一方で、開催にあたっては他地域からの移動を伴うため、開催地の方々への感染の防止、および参加者の安全を守ることを目的とし、本資料を作成しました。

大会運営スタッフ・参加者は、本資料による感染防止策の徹底のもと、栃木県塩谷郡塩谷町にて、2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドル・ディスタンス、リレー競技部門を開催いたします。

◆大会開催に当たっての基本的な考え方

栃木県および塩谷町による中止要請が行われた場合、本大会は中止といたします。

また、開催にあたり、感染防止策（次ページ以降）を徹底いたします。

◆大会開催時の感染防止策

以下（１）～（３）の感染防止策を実施した上で、
関係者全員が感染防止策の徹底に最大限取り組みます。

（１）運営スタッフ・参加者による感染防止策

- 運営スタッフ・参加者は、主催者が定めた感染防止策を遵守します。
- 参加者は、大学スポーツ協会による「ONE TAP SPORTS for UNIVAS」の『体調チェック機能』により、大会2週間前から大会後1週間（2/24～3/19）の体調記録を義務とします。
  また、大会当日の記録には「濃厚接触の有無」と「海外渡航歴」について『体調チェック機能』の「健康状態についてのコメント」に回答し、どちらも該当しない場合は「該当なし」と回答します。
- 大会当日時点で以下の各項目に該当した場合は参加を見合わせます。
- 「ONE TAP SPORTS for UNIVAS」についての詳細はこちらをご確認ください。

申告内容	参加見合わせとする基準
体温・体調	・37.5℃以上の発熱 ・その他感染が疑われる症状（頭痛、咳、味覚異常等）
濃厚接触の有無	・直近1週間以内に感染者と濃厚接触した場合※
海外渡航歴	・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある場合※ ・過去2週間以内に当該国・地域渡航者または在住者との濃厚接触がある場合※

※当該基準に該当する場合であっても、PCR検査の陰性判定により安全が確認できた場合は、必ずしも参加を見合わせないこととします。

- 競技中や屋外でのウォームアップ時以外はマスクを着用いたします。
- こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を徹底いたします。
- 他の参加者・運営スタッフとの距離（人と人が触れ合わない程度の間隔）を確保いたします。
- 発言時は、他の参加者・運営スタッフと十分な距離（最低1m以上）を確保いたします。
- マスクを外しての会話等は控えます。
- 開催後1週間以内に参加者または運営スタッフの間で新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合は、主催者に対して速やかに報告いたします。
- 主催者は、発症者の報告があった場合について、管轄自治体の衛生部局等とあらかじめ対応方法を検討いたします。

（２）競技会場に関する感染防止策

- 競技会場を屋外に設定し、「三つの密」を回避いたします。
- 競技会場には手指消毒剤を設置いたします。
- 競技会場では手渡しによる受付業務、現金の授受が発生する場合は、適切な距離を保ち、手指消毒を実施いたします。
- 更衣所はゆとりを持たせ、一度に入室する人数を制限する等、
  最低1m以上の間隔が保てるようにいたします。
- 手洗所・洗面所には石鹸やペーパータオルを用意し、使用上の注意を掲示いたします。

（３）競技中に関する感染防止策

- オリエンテーリングはスタート時刻を指定した時差式スタートで行うスポーツであり、基本的に競技中に他の参加者と接触することはありません。
- 競技中に選手が集中するおそれのある給水所等においては、充分な面積を確保した上で設営し、参加者同士の間隔保持に努めます。
- 競技中・競技後の給水は、使い捨て紙コップを使用いたします。
- 競技開始前および終了後の参加者は運営スタッフが適切に誘導し、スタート地区やゴール地区での滞留を防止いたします。

（４）宿泊施設における感染防止策

- 選手は主催者が用意した宿泊施設に宿泊いたします。
- 館内での移動時にはマスクを着用いたします。
- 食事、入浴時等は会話を控えます。

日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門開催における
新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン（参加者向け）

以下の感染防止策を実施した上で、
参加者全員が感染防止策の徹底に最大限取り組んでください。

（１）基本事項

- 感染防止のため本ガイドラインについて同意いただけない場合は、主催者より参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- 大学スポーツ協会による「ONE TAP SPORTS for UNIVAS」の『体調チェック機能』により、大会2週間前から大会後1週間の体調記録を義務とします。
- 大会当日の記録には「濃厚接触の有無」と「海外渡航歴」について『健康状態についてのコメント』に回答してください。どちらも該当しない場合は「該当なし」と回答してください。
- 大会当日時点で、以下の各基準に該当した場合は参加を見合わせてください。

申告内容	参加見合わせとする基準
体温・体調	・37.5℃以上の発熱 ・その他感染が疑われる症状（頭痛、咳、味覚異常等）
濃厚接触の有無	・直近1週間以内に感染者と濃厚接触した場合※
海外渡航歴	・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある場合※ ・過去2週間以内に当該国、地域渡航者または在住者との濃厚接触がある場合※

※当該基準に該当する場合であっても、PCR検査の陰性判定により安全が確認できた場合は、必ずしも参加を見合わせないこととします。

- 競技中や屋外でのウォームアップ時以外はマスクを着用してください。
- こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を徹底してください。
- 他の参加者・運営スタッフとの距離（人と人が触れ合わない程度の間隔）を確保してください。
- 発言時は、他の参加者・運営スタッフと十分な距離（最低1m以上）を確保してください。
- 応援を行う場合は、可能な限り他者と距離をとり、拡声器を使用するなど感染リスクを抑えて実施してください。
- 開催後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、実行委員会に対して速やかに報告してください。
- 所属大学での活動方針に必ず従ったうえで参加してください。

（２）移動・競技会場に関連する感染防止策

- 競技会場には手指消毒剤を用意します。来場時や競技後等の消毒を徹底してください。
- 競技会場では手渡しによる受付業務、現金の授受が発生する場合は、適切な距離を保ち、手指消毒を実施してください。
- 更衣所等、屋内の狭い場所では会話をしないでください。
- 手洗所・洗面所には石鹸やペーパータオルを用意しますので、こまめに手洗いを実施してください。
- 飲食時の会話は控えてください。
- 競技会場にはゴミを残さないでください。

（３）競技に関する感染防止策

- スタート前・フィニッシュ後等、マスクをしていない状態での会話は控えてください。
- 競技中・競技後の給水は、使い捨て紙コップを使用し、使用した紙コップは競技者自身でゴミ袋に入れてください。
- スタート地区およびフィニッシュ地区では狭い範囲に滞留せず、運営スタッフの指示に従って移動してください。

（４）宿泊施設における感染防止策

- こまめに手指の消毒をお願いします。
- 館内での移動時にはマスクを着用してください。
- 食事、入浴時等は会話を控えてください。
- その他移動時等、大人数が集合する場合は不要な会話を控えてください。

以上